

**製品名: Olig2 (7A1) マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM03505**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 32 kDa; Observed MW: 32 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	OLIG2
別名	Basic domain helix loop helix protein class B 1; Basic helix loop helix protein class B 1; BHLHB1; bHLHB1; bHLHe19; Class B basic helix loop helix protein 1; Class B basic helix-loop-helix protein 1; class E basic helix loop helix protein 19
遺伝子 ID	10215
SwissProt ID	Q13516
免疫原	ヒト Olig2 の合成ペプチド

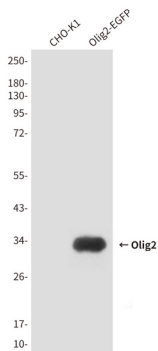
**背景**

Olig2は、脊髄におけるオリゴデンドロサイトおよび運動ニューロンの分化、ならびに後脳における体性運動ニューロンの発達に必須である。OLIG1と協調して、胚神経管のpMNドメインを確立する。V2介在ニューロンおよびNKX2-2誘導性V3介在ニューロンの発達に対する拮抗作用を有する。

## 研究分野

神経科学

## 画像データ



OLIG2抗体を使用した、CHO-K1溶解物中のOLIG2とEGFPを導入したCHO-K1 OLIG2断片溶解物のウエスタンブロット分析。